



もっし はんのう 市議会

令和8(2026)年8月1日号 No.180

Point

P2 令和8年度一般会計補正予算（第1号）などを可決

P6 15人の議員が一般質問

6月議会は、6月5日から6月23日までの19日間開かれ、市長提出議案29件、請願1件、その他2件について審議等を行い、全て**議決**しました。
6月議会で議決した主な議案は、次のとおりです。



全ての議案はこちらから

【議案第42号】専決処分の承認を求めることについて
・飯能市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

問 改正の内容は？

答 物価と所得水準の上昇により、これまで均等割軽減の対象であった世帯が若干の所得の増加であっても引き続き軽減を受けることができるよう、1人当たりの軽減判定所得を5割軽減の対象者が5,000円、2割軽減の対象者が1万円引き上げるもの。また、病床転換支援金を令和15年3月31日まで延長するもの。



【議案第48号】飯能市水道事業給水条例等の一部を改正する条例

問 改正の内容と影響は？

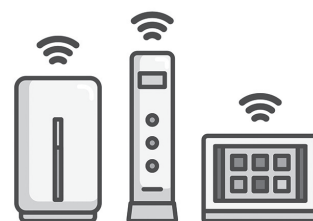
答 令和9年4月1日から飯能市水道事業及び飯能市名栗簡易水道事業の水道料金を改定するもの。
一般的な家庭で月20立方メートル使用の場合、月額946円、年間約1万1,000円増額する見込み。小規模事業所の場合、口径25ミリ、月50立方メートル使用した場合、月額3,311円、年間約3万9,000円増額する見込み。



【議案第49号】令和8年度飯能市一般会計補正予算（第1号）
・市民活動センター施設管理運営事業

問 増額補正の内容は？

答 緊急財政対策により令和7年度末に解除した市民活動センターのフリーWi-Fiについて、利便性の低下と復活に関する意見や要望があり、幅広い年代に利用してもらうため、再度機器を設置し、運用を開始するため、通信運搬費を計上するもの。



【議案第55号】飯能市印鑑条例の一部を改正する条例

問 改正の内容は？

答 現状、市の窓口やコンビニエンスストア等に設置されているマルチコピー機でマイナンバーカードを使用して必要な手続きを行うことで、印鑑登録証明書の交付申請を行うことができるが、特定在留カードや特定特別永住者証明書でも印鑑証明書の交付申請を可能とするもの。



議案の審議を経て、議案は3つの**常任委員会**に付託され、詳細に審査しました。

**飯能市税条例の一部を
改正する条例**

問 固定資産税に関する改正の内容は？

答 物価指数の上昇を踏まえ、免税点の見直しを行うもので、家屋の免税点を20万円から30万円に、償却資産の免税点を150万円から180万円に引き上げるもの。

**令和8年度飯能市一般会計
補正予算（第1号）**

問 学校建設費の内容は？

答 歳入補正予算として計上した都市構造再編集中支援事業費補助金を飯能市第一小学校既存校舎南棟解体工事に充当するもの。

**総務教育
委員会**

委員長 武田 一宏
副委員長 新井 巧
委員 山口 則弘
岩田 隆弘
坂井 悦子
中元 太
梶田 博之

令和8年度飯能市一般会計補正予算（第1号）

問 交通安全施設整備事業の内容は？

答 道路照明灯、道路反射線、防護柵、路面標示等についての修繕や新規設置を行うもので、昨年度に比べ、修繕料を約120万円、工事請負費を約130万円増額して計上するもの。

問 こどもの生活・学習支援補助金の内容は？

答 ひとり親家庭等の経済的支援として、大学等の受験料を補助するもので、緊急財政対策による事務事業の見直しの再検討により、計上するもの。

**生活福祉
委員会**

委員長 熊田 尚子
副委員長 パタソンひとみ
委員 美齊津大貴
長谷川順子
金子 敏江
鳥居 誠明

**令和8年度飯能市一般会計
補正予算（第1号）**

問 観光施設管理事業の内容は？

答 緊急財政対策により休止していた観光公衆トイレ10か所のうち、7か所を解除するため、観光公衆トイレの維持管理に係る費用を計上するもの。

**契約の締結について（西武鉄道池袋
線元加治第4号踏切道拡幅工事、
元加治第5号踏切道除却工事）**

問 元加治第4号踏切道拡幅工事の内容と効果は？

答 幅員2m程度の歩行者専用踏切である第4号踏切を9mに拡幅するもの。拡幅により、西幹線も整備され、交通ネットワークが整い、利便性と安全性が向上する。

**経済建設
委員会**

委員長 関田 直子
副委員長 小野 まり
委員 栗原 義幸
滝沢 修
平沼 弘
加瀬 弘貴

令和8年6月定例会 議決結果

■賛否が分かれた議案

※表の見方：○は賛成の議員、×は反対の議員

議案 番号	議 案 名	議席番号・議員名																		議決結果	
		1 小野 まり	2 山 口 則 弘	3 岩 田 隆 弘	4 美 齊 津 大 貴	5 熊 田 尚 子	6 長 谷 川 順 子	7 バ ン シ ン と み	8 武 田 一 宏	9 関 田 直 子	10 坂 井 悦 子	11 栗 原 義 幸	12 中 元 太	13 滝 沢 修	14 新 井 巧	15 金 子 敏 江	16 平 沼 弘	17 梶 田 博 之	18 鳥 居 誠 明		19 加 浦 弘 貴
46	飯能市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	原案可決
48	飯能市水道事業給水条例等の一部を改正する条例	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	原案可決
50	令和8年度飯能市笠縫土地区画整理特別会計補正予算（第1号）	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
51	令和8年度飯能市双柳南部土地区画整理特別会計補正予算（第1号）	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
52	令和8年度飯能市岩沢南部土地区画整理特別会計補正予算（第1号）	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
54	契約の締結について（西武鉄道池袋線元加治第4号踏切道拡幅工事、元加治第5号踏切道除却工事）	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

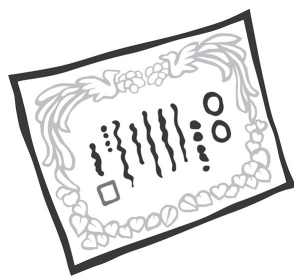
※栗原議員は議長のため、採決には加わっていません。

■全会一致の議案

議案 番号	議 案 名	議決結果
40	専決処分の承認を求めることについて（飯能市税条例の一部を改正する条例）	承 認
41	専決処分の承認を求めることについて（飯能市都市計画税条例の一部を改正する条例）	承 認
42	専決処分の承認を求めることについて（飯能市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	承 認
43	地方自治法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例	原案可決
44	飯能市税条例の一部を改正する条例	原案可決
45	飯能市都市計画税条例の一部を改正する条例	原案可決
47	飯能市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
49	令和8年度飯能市一般会計補正予算（第1号）	原案可決
53	令和8年度飯能市介護保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決
55	飯能市印鑑条例の一部を改正する条例	原案可決
諮問 1	人権擁護委員候補者の推薦について（須田 浩 氏）	異議はない
56	公平委員会委員の選任について（本間 由也 氏）	同 意
57	農業委員会委員の任命について（新井 安典 氏）	同 意
58	農業委員会委員の任命について（石森 義朗 氏）	同 意
59	農業委員会委員の任命について（江原 良弘 氏）	同 意
60	農業委員会委員の任命について（大久保 博司 氏）	同 意
61	農業委員会委員の任命について（大野 忠司 氏）	同 意
62	農業委員会委員の任命について（小川 英之 氏）	同 意
63	農業委員会委員の任命について（柏崎 光一 氏）	同 意
64	農業委員会委員の任命について（肥沼 健一 氏）	同 意
65	農業委員会委員の任命について（小谷野 伸一 氏）	同 意
66	農業委員会委員の任命について（萩野谷 利男 氏）	同 意
67	固定資産評価員の選任について（井竹 信喜 氏）	同 意
請願 3	「夜勤規制と大幅増員で安全・安心の医療・介護の実現を求める」意見書を国に提出することを求める請願	趣旨採択
	特定事件の閉会中における継続審査申し出の件（議会運営委員会・総務教育委員会・生活福祉委員会・経済建設委員会）	申出書のとおり
	議員派遣の件	派 遣

議員表彰

全国・埼玉県の各市議会定期総会において、25年以上市議会議員の職にある者として、鳥居誠明議員、梶田博之議員、滝沢修議員が表彰を受けました。



滝沢 修 議員



梶田 博之 議員



鳥居 誠明 議員

人事案件

人権擁護委員候補者の推薦について

人権擁護委員 須田浩氏が任期満了となるので、引き続き同氏を推薦することについて、全員異議はありませんでした。



須田 浩 氏

公平委員会委員の選任について

公平委員会委員 平沼則子氏が任期満了となるので、新たに本間由也氏を選任することについて、全員同意しました。



本間 由也 氏

固定資産評価員の選任について

固定資産評価員の選任について、井竹信喜氏（資産税課長）を選任することについて、全員同意しました。

農業委員会委員の任命について

農業委員会委員が任期満了となるので、引き続き、新井安典氏、江原良弘氏、大久保博司氏、大野忠司氏、小川英之氏、肥沼健一氏、小谷野伸一氏、萩野谷利男氏を、新たに石森義朗氏、柏崎光一氏を任命することについて、全員同意しました。



大久保 博司 氏



江原 良弘 氏



石森 義朗 氏



新井 安典 氏



萩野谷 利男 氏



小谷野 伸一 氏



肥沼 健一 氏



柏崎 光一 氏



小川 英之 氏



大野 忠司 氏

市政に対する



飯能市イメージキャラクター
夢馬（むーま）

一般質問とは、市の行政全般について市長（執行部）に対し、議員がそれぞれの視点から質問し、説明を求めるものです。

質問する議員は、質問内容を事前に通告します。本会議における持ち時間は1人60分以内です。

原稿は、質問者自らが執筆したものを発言順に掲載しています。今回は15人の議員が登壇しました。

一般質問の様子は、インターネット録画配信をしています。掲載されている二次元コードから、該当議員の動画をご覧ください。

（ ）の中は会派名です。

答

問

安全確保の指針は、事前の下見等を通しての確認、引率体制、緊急時の対応方法等十分に検討を行い安全面に配慮した実施計画を作成。また、緊急時の連絡体制等を教職員間で確認。移動手段は法令に基づく適切な運行体制が確保されている。

答

問

休止となった「奥むさし駅伝競走大会」が民間団体等主体で来年1月31日に実施することになった経緯と飯能市の関わり方は、民間団体等から協力したい旨の申し出があり「奥むさし駅伝競走大会実行委員会設立準備会」が開催され、民間主体の新たな体制で動き始めることとなった。交通規制の必要性から市として沿線地域住民や路線バス事業者等及び飯能警察にご理解ご協力をお願いするとともに、今までの運営ノウハウの継承や公共施設の優先利用等で協力する。



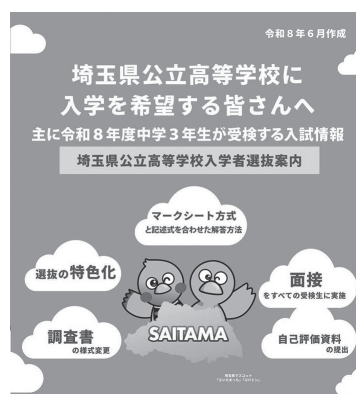
関田 直子（ネクストはんのう）

民間主体の奥むさし駅伝競走大会実施 校外活動時の安全性の確保 公立高校進学の対策

答

問

県公立高校の入試内容は全生徒面接、マークシート方式へと大きく変わるが対策は、面接では一人一人の特性に合わせた支援を行い、自分の考えや経験を相手に伝える力の育成に取り組む。マークシート方式に関しては動向を注視し生徒が安心して受験に挑めるよう、進路指導を通じて情報提供を行う。



「埼玉県公立高校の入試が変わります」（埼玉県HP）





山口 則弘（日本共産党）

GIGAスクール構想について
部活動の地域展開について



問

タブレット学習には、視力低下や思考依存や実体験の減少などが懸念されている。国の構想には、「教員不要」の方向性も見え隠れしている。GIGAスクール推進の行き着く先をどう考えるか。

答

市民の懸念は重く受け止めている。ICT活用は教師の役割を損なわないよう慎重に運用する。子どもに寄り添う教師の存在は不可欠であり根幹は変わらない。GIGA構想には教育の目的など教育哲学が問われている。市としての理念を問う。

答

ICTは目的ではなく手段。人材育成と人格完成は対立せず連続的な教育的な目的と捉える。低学年では体験的学びを重視し一律に進めない。教員判断を尊重し市の実情に合わせて主体的に推進する。子どもの成長に必要な学びを問い続ける姿勢で進める。



部活動の様子（本人作成・AI生成）

問

部活動は人格形成に大きな役割を果たしてきた。地域展開になるが、その価値をどう守るのか。協調性・責任感・異学年交流などの教育的価値は地域でも継承可能。地域の多様な人材と関わることで新たな価値も生まれる。市としても地域の教育力向上に努める。

答

公教育の外部化が進み、いっそう学校や教員の役割が問われていく。教育委員会の見解は。国と県の方針に基づき取り組む。

問

答

問

市は行政センター使用料の減免規定を見直し、有料化を図るとして説明会を開催した。参加者から使用料を決める説明会となっていた等の声も聴いている。出された意見や要望は。

答

利用実績や費用について明確にすべき。社会教育法の条文に沿った施設であり、無料の継続を、などの意見があった。

問

年金受給者のサークルから無料を継続すべきとの要望書が出されている。この様な要望はどの様に取り入れるのか。

答

アンケートでも60歳代の利用が約80%であり、高齢者の外出支援、介護や認知症予防のため引き続き利用していただきたい。要望を踏まえ今後進めていく。

問

答

4月から自転車の青切符が始まった。市民へ制度の周知は。ホームページ等により安全利用と制度の周知・啓発を行うとともに、街頭キャンペーンなど行



滝沢 修（日本共産党）

地区行政センター利用者への使用料見直し説明会について
自転車も安心して走れる街に



問



自転車専用レーン（柳原地内）
（本人撮影）

問

道路の自転車専用レーン表示の増設や危険な交差点に自転車用一時停止の表示を。

答

自転車通行空間やナビマークは有効なものとして認識している。今後も安心・安全な道路環境の維持管理に努めていく。

問

頭部の保護は命に係わる重大な事となる。ヘルメット購入補助金の再開は。

答

復活の予定はないが、重要性の啓発活動を行って行く。



新井 巧（日本共産党）

図書館計画に基づき充実を
免許証返納者への支援策を急げ



問

市の図書館サービス計画では、市民に愛され、市民とともに創り続ける図書館を理念にし、こども読書活動推進計画では、不読率の改善と充実を掲げている。市が進めている、こども図書館の縮小や名栗分室・奥武蔵小分室の廃止は、計画と矛盾しているのではないか。

答

こどもの読書活動を推進する活動は、施設の在り方に関わらず、学校や地域等との連携により、推進していくので、整合性は保たれている。

問

県内52市町で運転免許証自主返納者に支援策を講じている。これまでの答弁では、一定年齢の高齢者に一律支援を前提に庁内横断的に検討していくとしているが、検討状況はどうか。

答

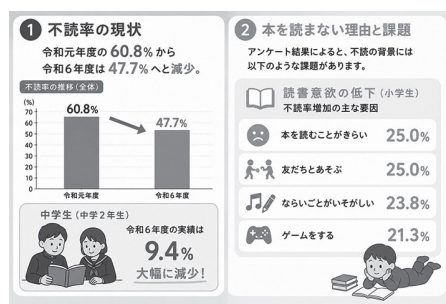
他市では、バス代運賃補助等を出かけることへの経済的支援がされている。他市自治体の動向や制度設計などの情報を参考に

問

検討していきたい。
名栗・原市場などの遠距離通学高校生の定期代補助が、2万円削減された。地域公共交通対策協議会でも「復活を求める声」があったがどのように受け止めているか。

答

令和7年度実績と比較して、24人減少し、補助金額は400万円の減額となった。昨今の物価高騰の中、ご負担をかけるが本制度維持のためご理解いただきたい。



飯能市の計画をもとに本人作成

問



金子 敏江（日本共産党）

ナフサ危機への迅速な対応を
南高麗福祉センター存続
飯能住まい補助金復活を



問

ナフサ危機による資材高騰、資材不足が深刻だ。市内建設業、農家、医療・介護関係施設への聞き取り調査では、先の見えな不安を抱えている事が分かった。金融機関との懇談で資金繰り支援に力を入れている状況もお聞きした。その上で、早急な支援策が必要と判断し、市長に対して緊急要望書として提出してきた。まず市内事業者の状況をどう把握されているか伺う。

答

5月に市内事業者説明会を開催し、中東情勢の影響で一部の建設資器材、ナフサに由来するポリエチレン系資材等の不足・価格高騰状態にあるが、入札の不調・不落・工事の遅延はない。国・県へは、燃料・光熱費への直接支援、コロナ禍の時の持続化給付金、家賃・固定費への直接補助、資金繰り支援など求めている。迅速な対応を求める。

問

全国知事会において、国に提言

問

市としての、商工会議所・金融機関と連携して市内事業者への影響やニーズの把握に努めていきたい。

市の緊急財政対策によって、南高麗福祉センターの継続利用と飯能住まい制度の補助金が縮小となっている。撤回し復活するよう求める。

答

南高麗福祉センターの継続利用は、利用団体・地域の方々と話し合っていく。補助金縮小は、全体のバランスを見て考える。



日本共産党飯能市議団、要望書提出（撮影者提供）



長谷川 順子（無所属）

子どもの居場所の確保について
森林整備 エネルギー問題
阿須山中問題の事務手続き



問

子どもの居場所事業や学習支援等の拠点確保のため、当事者の声をどう反映していくのか。

答

個別施設のあり方を考える際、子どもたちを含めた、利用者の声の把握に努め、検討する。

問

地籍調査の進捗率が11%の本市では、境界の確認が林業事業者の負担になっている。森林境界明確化事業の今後は。

答

森林境界図の作成は費用も多額のため、慎重に進めていく。

問

系統用蓄電池設置には、環境や住民の健康に配慮する必要がある。今後、条例策定の予定はあるのか。

答

県や近隣市から情報収集、庁内関係各課と共有し、調査研究から始めてみたいと考えている。

問

平成30年11月の全員協議会で市開発指導要綱に基づき進入路築造を指導したとあるが。

答

記録がないので答えられない。砂防指定地に架かる橋設置では、



こどもの居場所づくり（出典：こども家庭庁）

問 答

市が県へ申請し設置許可となつたが、一般の用に供していない事業者が私物化している。私物化との認識はない。

答

20年に及ぶ営利事業に公有財産を独占させている。正当性や不当性を証明する証拠の『完了届』が規則を歪められ、早期に廃棄・不存在とした説明を求める。完成届は、施行承認申請書類の補足資料の保管簿冊として保管し、当該施行承認申請書の保存年限により廃棄した。



熊田 尚子（公明党）

市民生活直結予算への考え方
地区行政センターの役割
生命の安全教育



問

財政対策で影響のある市民生活直結予算の考え方、ほんのう市民環境会議の活動継続に必要な財政支援の考えは。

答

課題を共有し、要望を伺いながらより一層連携を深める。

問

2歳児歯科検診は重要。事業再開や再構築する考えはあるか。

答

これまでの実績を評価し、休止の影響を軽減するとともに、新たなむし歯予防事業として再構築を検討していく。

問

介護・障害分野で紙おむつ支給が縮小となり、経済的負担が重くなった。必要量に応じた段階的な支給など実態に即した制度への見直しを検討できないか。

答

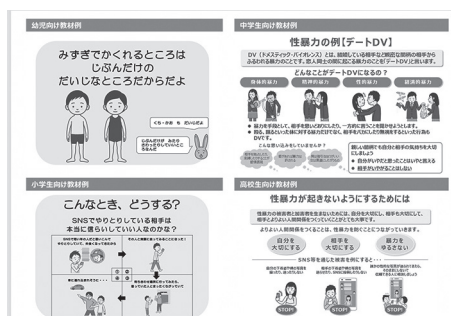
利用状況や利用者の声を注視し、適切な運営に努める。

問

地区行政センターの使用料は高齢者やこどもの居場所など、福祉的活用への減免制度導入のよ

答

うな制度設計が必要ではないか。地域活動の継続と施設の持続可



生命の安全教育（出典：文部科学省HP）

問

中学校でのデートDV防止講座について、事業の目的と成果は。相手を尊重することの大切さや暴力を許さない意識の醸成につながり、DV等の未然防止に向けた啓発ができた。

答

講座が財政対策で休止されたが復活できないか。

問

県の講座を活用しながら、実施方法、効果的な啓発の在り方を検討する。

答

県の講座を活用しながら、実施方法、効果的な啓発の在り方を検討する。



中元 太（公明党）

日本版DBSへの準備・対応
不可避生活コストの理解と支援
行政センター有料化は逆効果



問

「教師こそ、最大の教育環境である」が、教師による性犯罪が無くならない。子どもの安全と権利を守るための包括的な、いわゆる「セーフゲーディング体制」を構築する機会として位置付けることが重要だ。どう準備し対応するのか。

答

市全体での統一した指導ルールは定めがなく、今後検討が必要と考える。各校におけるリスク管理の強化、こども性暴力防止法への対応を含めた、研修の充実や相談窓口の整備について検討していく。

問

生活上避けられない支出は社会全体で支える必要がある。女性が学校・仕事・地域活動への参加制約を防ぎ、市民が公平に参加できる環境を整えるのは自治体の使命である。トイレットパーパー同様、公共施設に生理用品を常設し、電子クーポン等での支援制度を導入すべき。

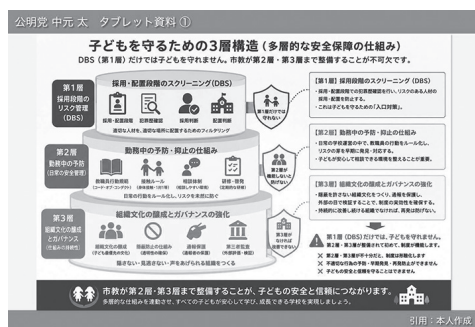
答

先進事例等の取組を研究する。誰もが社会参加を保障され、安心して暮らせるまちづくりの重要な視点。見えない不公平を補正するという新たな考え方を市政運営で意識していく。

問

行政センター有料化は結果的に民生費（医療・介護給付・孤立対策費等）の増加に。根拠も示した。高齢者に優しく、大胆な方針転換に大いに期待するが。民生費との関連を研究し施設運営や減免の参考としていく。

答



引用：本人作成

（本人作成）



パタソンひとみ（参政党）

緊急財政対策 都市計画
未給水地域
RSウイルスワクチン定期接種



問

第6弾の事務事業見直しの事業数とその財源確保は。

答

20事業の復活で約3、600万円となり国庫補助金と市債増額での財源確保となった。

問

緊急財政対策プランの完了の見込みは。

答

本年度末に基金残高の合計が標準財政規模の1割以上の見込みのため完了に向けて努めている。

問

都市計画及び立地適正化計画のコンパクトプラスネットワークの山間地域のまちづくりは。

答

山間地域など都市計画区域外も本計画において地域拠点や交流拠点を設定し、公共交通で中心市街地と結び持続可能なまちづくりの実現を目指していく。

問

未給水地域への給水車の利用数は天候の影響で増加しているが、安定した水供給のため、ウォーターサーバーや空気製水機の設定補助制度の導入は。

答

重要な課題であると認識している。

問

出典：株式会社アクアム社リソース

問

母体からへその緒を通じて胎児に送る特殊な仕組みのRSウイルスワクチン定期接種において、予防と対策や臨床実験結果、副反応などの情報の提供を。

答

情報提供は重要であるが、始まって間もない状況。情報把握と周知啓発に取り組んでいく。

問

母子の健康と免疫づくり推進は。栄養指導やレシピ提供を行っている。試食の再開を模索する。

答

試食の再開を模索する。



小野 まり（シビックプライド飯能）

緊急財政対策と公共施設マネジ
メント ツーデーマーチ 市民
対話 水源林保全プロジェクト



問 「公共施設等総合管理計画」に
おける老朽化が予想される施設
と今回の緊急財政対策で休止さ
れた建物が一致していないが。

答 緊急財政対策と公共施設マネジ
メントは、いずれも持続可能な
財政運営を目指す取組だがその
取組方法や位置付けが異なる。

問 現時点でツーデーマーチの復活
について、市の考えは。

答 現在の財政状況や組織運営状況
では「ひと」と「かね」の確保
が非常に厳しい状況であり、従
来のように市が運営主体となっ
て復活させることは難しいもの
と考えている。

問 ふれあいミーティングの未開催
について、今後の開催予定は。

答 開催時期は未定だが、令和8年
度ふれあいミーティングを予育
て世代や団体など、本市の未来
に向けた建設的な対話の場とな
るよう、開催に向け準備を進め
ているところ。

問 有間エリアの水源林保全プロジ
エクトが始まっている。地域資
源である森林を活かす事業だが、
現状と今後の展開は。

答 令和7年度は針広混交林化を効
果的に進め、巻き枯らし間伐や
シカ害対策等による下層植生の
保護を実証的にスタートした。
今後は企業版ふるさと納税や埼
玉県の補助金などを活用し、森
林整備の効果を測るため動植物
などのモニタリング調査も並行
して取り組む予定である。



有間エリア水源林保全プロジェクト（本人撮影）

問 現在、市が管理しているSNS
は、フェイスブック13アカウン
ト、インスタグラムが6アカウ
ント、X（旧ツイッター）が7
アカウントとなっている。飯能
市の状況を知りたい方が、その
26アカウント全てを把握、フォ
ローするのは難しいと感じる。
そこでSNSの一本化する予定
があるか伺う。

答 広報・防災・観光・図書館・博
物館・地区行政センター・トー
ベヤンソンあけぼの子どもの森
公園など、情報発信を希望とす
る部署・施設が各々アカウント
を作成し、発信をしている。こ
れは利用者が欲しい情報だけを
受け取れること、担当部署・施
設が独自に情報発信できる事に
重きを置いている。

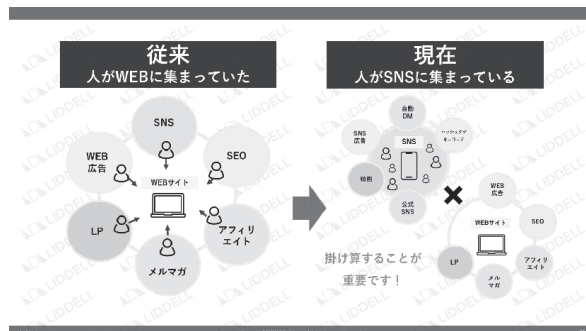
問 現在のアカウントを残しつつ、
総合アカウントを作成するのは、
総合アカウントには、発信する
にあたって人手も必要になり、

答 現在のアカウントを残しつつ、
総合アカウントを作成するのは、
総合アカウントには、発信する
にあたって人手も必要になり、



美齊 津 大貴（風の会）

広報活動
SNSの一本化



（出典：INFLUPECT）

運営にあたっては、運営コスト
や利用者のニーズに見合ってい
るのか、またSNSごとの特徴
やユーザー層といったことも勘
案しなくてはならない。今後も
幅広く調査・研究していく。

市民から市議会へ提出（6月定例会）

請 願

「夜勤規制と大幅増員で安全・安心の医療・介護の実現を求める」意見書を国に提出することを求める請願

提出者

埼玉県医療介護労働組合連合会

会長 小林 朱美
趣旨採択（全員）

陳 情

mRNAワクチン（レプリコンワクチンを含む）接種事業中止の意見書を提出を求める陳情書

提出者

宇井 淳

公立中学校における平和教育及び校外学習の政治的中立性と安全確保を求める陳情

提出者

学校教育の中立性と透明性を守る
埼玉県民の会

代表 野口 文男

共同提出者

前参議院議員 浜田 聡

「消費税率一律5%減税を求める意見書」を国に送付するよう求める陳情

提出者

飯能民主商工会

金子 良司

ホルムズ海峡封鎖等の影響による中小業者の経営危機を打開するための支援を求める陳情

提出者

飯能民主商工会

金子 良司

インボイス制度を廃止するよう求める意見書を国に送付することを求めることに関する陳情

提出者

飯能民主商工会

金子 良司

時代遅れで新たな不公平と差別を生む所得税法第56条の廃止を求めることに関する陳情

提出者

飯能民主商工会

金子 良司

声の議会だより

（市議会だよりの音声版）



音訳ボランティアグループ「ひびき」さんのご協力により、市議会だよりを音訳していただいた「声の議会だより」を飯能市ホームページに掲載しています。

◇ 奥武蔵小学校の児童が出前講座「議会のしくみ」を受講しました ◇

出前講座（飯能市生涯学習出前講座）は、市の職員が講師として出向き、行政の取り組みや暮らしに役立つ情報などについてお話ししているものです。

6月4日（木）に奥武蔵小学校の児童が出前講座「議会のしくみ」の受講のために議場にられました。当日は、議会事務局職員から議会のしくみについて説明し、その後に議場見学が行われました。児童たちは熱心に質問したり、議長席や議員席に座ってみて、実際の市議会の様子を体験しました。



会派の構成

◎代表者（令和8年5月18日現在）

風の会	◎ 梶田 博之 美齊津 大貴 平沼 弘
ネクストはんのう	◎ 武田 一宏 関田 直子
飯能みらい	◎ 鳥居 誠明 坂井 悦子 加涌 弘貴
シビックプライド飯能	◎ 小野 まり 岩田 隆弘
公明党	◎ 熊田 尚子 栗原 義幸 中元 太
日本共産党	◎ 金子 敏江 山口 則弘 滝沢 修 新井 巧
参政党	◎ パタソンひとみ
無所属	長谷川 順子

委員会の構成

◎委員長 ○副委員長（令和8年6月16日現在）

議会運営委員会	◎ 加涌 弘貴 ○ 熊田 尚子 岩田 隆弘 パタソンひとみ 関田 直子 新井 巧 平沼 弘
総務教育委員会	◎ 武田 一宏 ○ 新井 巧 山口 則弘 岩田 隆弘 坂井 悦子 中元 太 梶田 博之
生活福祉委員会	◎ 熊田 尚子 ○ パタソンひとみ 美齊津 大貴 長谷川 順子 金子 敏江 鳥居 誠明
経済建設委員会	◎ 関田 直子 ○ 小野 まり 栗原 義幸 滝沢 修 平沼 弘 加涌 弘貴

請願・陳情の提出方法について

…市民の声を市政に…

市政などについての意見や要望を議会に提出することができます。このことを請願または陳情といいます。

請願は、紹介議員（2名または3名）が必要で、議会の審査対象となり、担当の常任委員会で慎重に審査し、本会議において採決を行います。

陳情は、紹介議員は必要ありませんが、原則として議会の審査対象にはならず、議場に陳情の写しを配付するのみとなります。

なお、住所・氏名・内容等が市議会だより等で公開されますので、ご了承ください。

提出先 飯能市議会事務局（市役所本庁舎4階）



6月定例会で幸福（しあわせ）の黄色い羽根を着用しました。

犯罪や非行のない明るい社会を目指す全国的な国民運動である“社会を明るくする運動”の強調月間が7月であることから、飯能市議会でも広くこの運動を知っていただけるように、6月定例会の閉会日（6月23日）に全議員が幸福の黄色い羽根を着用して出席しました。

「幸福（しあわせ）の黄色い羽根」は、犯罪のない幸福で明るい社会を願うシンボルとして、地域の安全・安心に向けた取組にご理解のある多くの方々に着用されています。





子育てひろばKOKKOはんのう ははのはなし・歯磨きタイム

次回の9月定例会は 9月4日開会予定

会期日程等は9月1日頃内定します。

夢馬と議会を学ぼう

請願・陳情って何？



国や地方公共団体に提出できる要望書のこと、紹介議員がいれば、請願。いなければ陳情になるんだ！

議会を**見**よう！

本会議の映像を録画配信しています。



議会を**聴**こう！

本会議や委員会は公開しています。



議会を**読**もう！

本会議の会議録を公開しています。



議会を**調**べよう！

会議情報を掲載しています。



編集後記

6月定例会は、庁内の人事異動後、初の議会になり、慣れない部署での答弁や初めて議場での答弁をする方もいました。今の飯能市政は、市民感情と行政の行動にギャップを感じる人も多い事でしょう。市政を回さなくてはならない、市民の方々の声も反映しなくてはならない中で、なかなか難しい局面もあります。市民代表の市議会がしっかり行政と話し、打開策を見つけて皆が納得のいく市政を作ってまいります。まずは、第一歩として市議会だよりを分かりやすくすることを心掛けております。ご精読ありがとうございました。

(美齊津)

広報委員 委員長 長谷川順子
 副委員長 パタソンひとみ
 委員 小野 まり 山口 則弘
 美齊津大貴 熊田 尚子
 武田 一宏 鳥居 誠明

表紙の風景



原町自治会、前田自治会では一昨年より合同で納涼まつりを実施しております。会場では自治会の垣根を越え様々な交流がなされ、自治会加入の促進や地域活力向上の一助となっております。

今年も8月29日に開催予定です。

(武田)